

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。



片引きドア 2800F、2610F

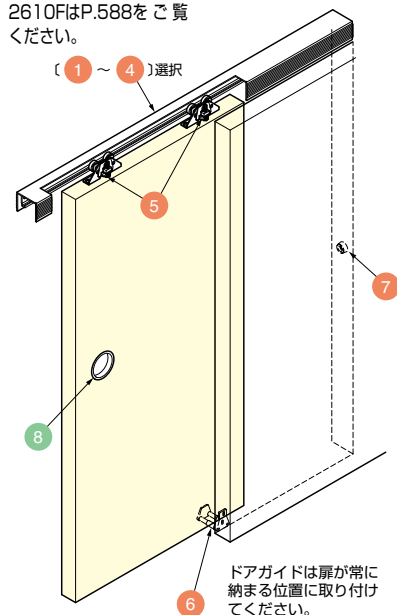


	片引き扉 2800F (P.586)	片引き扉 2610F (P.588)
扉厚	35~44mm	
扉質量 (扉1枚当り)	34kg以下※ ¹	56kg以下※ ¹
	□ 1枚扉仕様 (天井付け)	□ 1枚扉仕様 (壁付け)
製品仕様		
	天井付用のレール付部品セットです。	壁付用のレール付部品セットです。

※¹ 扉サイズは扉質量を優先して決めてください。

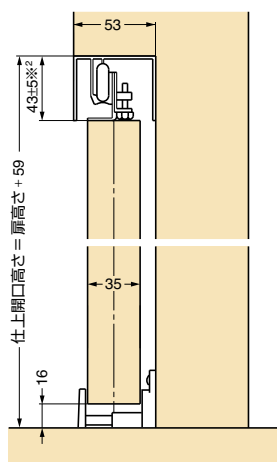
■2800F 納まり寸法例

丸番号は部品番号です。
右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。
2610FはP.588をご覧ください。



(1)~(4) 選択

ドアガイドは扉が常に納まる位置に取り付けてください。



幕板付上レール仕様のため施工手間が省ける、オープンポケットタイプの木扉用引戸金物。

■扉仕様 【厚さ：35~44mm】【質量：34kg以下／扉1枚当り】

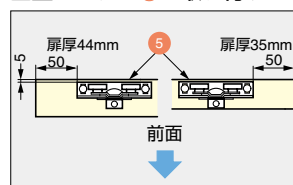
■特長

- 幕板付上レールは天付仕様です。さらに下レールも不要で、施工が簡単に行えます。
- 上レールを取り付けた後で扉を吊り込めます。
- 扉は吊り込みで高さ調整ができます。

■注意

- 扉開閉時の衝撃に耐えられ、扉質量に対応できる強度を持った枠に取り付けてください。強度のない枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、上レール(1)~(4)の脱落などを引き起こすことも考えられ、大変危険です。
- 上レールは必要な長さに切断し、切り粉などが上レール内部に残らないようきれいに除去してください。扉の静かな走行に切り粉の清掃は重要です。
- 戸先が3方枠の縦枠に当たらない仕様の場合は、別途縦枠が戸当りを必ずご用意ください。

■上ローラー(5)の取り付け



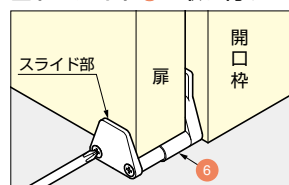
上ローラー(5)の向きに注意して取り付けます。

■ドアガイド(6)の取り付け1



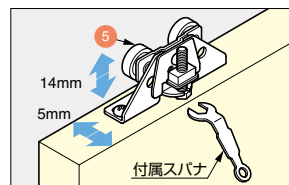
図のようにドアガイド(6)の片側が床に接する状態で壁側に取り付けます。

■ドアガイド(6)の取り付け2



扉を吊り込み、図のようにドアガイド(6)のスライド部を差し込み、扉が軽く動き、がたが少なくなる位置でタッピングねじで止めます。

■扉の上下、前後調整



図のように左右方向の扉の傾きは、付属スパナで上ローラー(5)の六角部を回して調整します。前後方向の傾きは扉をいったん外し、上ローラーの取付ねじを緩めて、前後に調整してください。(取付穴は4.5mm×9mmの長穴です。)

※² 扉の高さは-5mmから+5mm、前後には-2.5mmか+2.5mmの範囲で調整可能。

上ローラー(5)の調整ねじを付属スパナで回し調整します。

輸入品のため、製品改良などにより予告なく寸法や材料の仕様変更を行う場合があります。念のため、現品にてご確認ください。